

管内市町の概要

 <p>函館市 Hakodate City</p> <p>人口 239,481人 面積 677.87Km² 特色 活イカ 昆布 名所 函館山 五稜郭公園</p>	 <p>北斗市 Hokuto City</p> <p>人口 43,501人 面積 397.44Km² 特色 マルメロ 義朗カキ 名所 トラビスト修道院 きじひき公園</p>	 <p>松前町 Matsumae Town</p> <p>人口 6,003人 面積 293.25Km² 特色 マグロ 名所 松前漬 福山城(松前城) 松前公園</p>	 <p>福島町 Fukushima Town</p> <p>人口 3,441人 面積 187.25Km² 特色 スルメ アワビ 名所 岩部海岸 海峡横綱ビーチ</p>	 <p>知内町 Shirushi Town</p> <p>人口 3,900人 面積 196.76Km² 特色 知内カキ 北の華(ニラ) 名所 重内神社 小谷石展望台</p>	 <p>木古内町 Kikonai Town</p> <p>人口 3,620人 面積 221.86Km² 特色 寒中みそぎ はこだて和牛 名所 サラキ岬 薬師山</p>
 <p>七飯町 Nanse Town</p> <p>人口 27,445人 面積 216.75Km² 特色 カーネーション ナナミツキ(りんご) 名所 大沼国定公園 城岱牧場展望台</p>	 <p>鹿部町 Shikabe Town</p> <p>人口 3,553人 面積 110.63Km² 特色 たらこ スケソウダラ 名所 間歌泉 ひょうたん沼公園</p>	 <p>森町 Mori Town</p> <p>人口 13,803人 面積 368.79Km² 特色 いかめし ひこま豚 名所 駒ヶ岳 オニウシ公園</p>	 <p>八雲町 Yakumo Town</p> <p>人口 14,792人 面積 956.08Km² 特色 ホダテ 木彫り熊 名所 噴火湾パノラマパーク 雲石峡(雲石峠)</p>	 <p>長万部町 Oshamanbe Town</p> <p>人口 4,833人 面積 310.76Km² 特色 かにめし 湾宝(ホダテ) 名所 あやめ公園 石灰華ドーム</p>	 <p>江差町 Esashi Town</p> <p>人口 6,789人 面積 109.48Km² 特色 江差追分 羊羹 名所 開陽丸記念館 かもめ島</p>
 <p>上ノ国町 Kaminokuni Town</p> <p>人口 4,228人 面積 547.72Km² 特色 北海道発祥の地 龍神伝説 名所 旧笹浪家 夷王山</p>	 <p>厚沢部町 Asahabu Town</p> <p>人口 3,385人 面積 460.58Km² 特色 メークイン 芋焼酎 名所 ハチヤムの森 俄虫温泉</p>	 <p>乙部町 Otobe Town</p> <p>人口 3,229人 面積 162.59Km² 特色 ゆり根 槍山海参(乾燥ナマコ) 名所 くらり岩 シラフラ(滝瀬海岸)</p>	 <p>奥尻町 Okushiri Town</p> <p>人口 2,257人 面積 142.99Km² 特色 キタムラサキウニ 奥伎(岩ガキ) 名所 なべつる岩 宮津弁天宮</p>	 <p>今金町 Imakane Town</p> <p>人口 4,594人 面積 568.25Km² 特色 今金男しゃく ピリカカイギョウ 名所 クアブラザピリカ 美利河ダム</p>	 <p>せたな町 Setana Town</p> <p>人口 6,906人 面積 638.68Km² 特色 エゾアワビ 乳製品 名所 三本杉岩 親子熊岩</p>

渡島管内 面積3,937.46km² 人口364,372人

合計 面積6,567.76km² 人口395,760人
北海道における割合 面積7.9% 人口7.8%

檜山管内 面積2,630.30km² 人口31,388人

※面積は令和6年1月1日現在全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)、人口は令和6年2月29日現在住基ネットにおける人口(北海道総合政策部地域行政局)

北海道総合開発計画の推進

■北海道開発局は新たな北海道総合開発計画(令和6年3月閣議決定)に基づき、従来の強みである「食」「観光」に加え「脱炭素化」におけるポテンシャル等も最大限に活かし、2050年の北海道の将来像に向け、豊かな北海道を実現するための土台づくりを行います。

第9期北海道総合開発計画 (計画期間 2024年度からおおむね10年間)

北海道の強みであり、
最大限に活かすべきである3つの価値
「食」「観光」「脱炭素化」

価値を高め、我が国へ貢献するための
「北海道型地域構造の維持」
「生産空間の維持・発展」

【目標1】

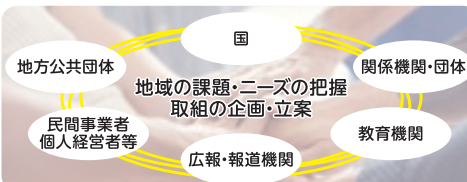
我が国の暮らしを支える北海道
～食料安全保障、観光立国、ゼロカーボン北海道

【目標2】

北海道の価値を生み出す北海道型地域構造
～生産空間の維持・発展と強靱な国土づくり

リアルの維持(「生産空間」で生活する) × デジタル技術(時間と空間の制約を克服する)
⇒ リアルとデジタルのハイブリッドによる北海道型地域構造の保持・形成

多様な主体が総力を結集し、分野を越えた連携・協働により新しい価値を生み出す取組を進め、
官民の垣根を越えた「共創」による目標の実現を目指します。



第9期北海道総合開発計画で掲げている北海道の3つの価値「食」「観光」「脱炭素化」に関する地域の活動をPRしつつ、地域の実情と課題を共有し、官民の垣根を越えた連携・協働による計画実現の機運醸成を図るために、管内で**広報イベント**を開催する予定です。

■男爵いものトップブランド「今金男しゃく」

今金町とせたな町は、昼夜の寒暖差が大きく、水はけが良い肥沃な火山灰地が広がっており馬鈴薯の生産に適しています。

この地で生産される「今金男しゃく」は、生産者の不断の努力を背景に厳しい選果基準を適用し、地理的表示(GI)保護制度に登録されました。

主な出荷先である関東・東海の市場では品質、食味ともに高い評価を受けており、人気を博しています。



白色で美しい外観とホクホクした食感が特徴の「今金男しゃく」